



▶京都府長岡京市

こどもたちに本を贈ろうプロジェクト

幼少期に多くの本に触れることは、こどもの表現力や想像力を養う上で非常に大切なことです。こどもたちにとって一番身近な学校の図書館で、もっと自由に英語の本をはじめ多彩な本を読んでもらいた

想文を送付しています。また、希望者には、四季折々の長岡京市の景観写真とともに広報紙を定期的に送付するなど、寄附者とのつながりを大切にしています。

いとのお礼から、事業をスタートしました。寄附者の想いが届きやすいように、寄附先の学校や贈る本を指定可能としています。

寄附者に対しては、こどもたちからのお礼

状や読書感



ボランティアサークルにより行われる絵本読み聞かせの様子



こどもたちに贈られる英語図書などの多彩な本

注力した点や工夫した点

事業の目的、途中経過、結果など事業の内容がすべて見えるように、随時、市のウェブサイト等に掲載し、プロジェクトを寄附者と共有しています。

Check

取組の効果

各学校の卒業生や保護者等への呼びかけや学校のウェブサイトへの情報掲載等を行っています。市外在住の卒業生からの寄附により、約 300 冊

寄附者からは、母校への恩返しや、これから世界に羽ばたくこどもたちへの贈り物にもなると、共感が集まっています。

の本を購入することができた学校では、ふるさと納税により購入した本を開架するスペースを新たに設置しました。

募集方法のリニューアル後、各学校への累計納入冊数が約 1,500冊となり、こどもたちが本を手にする機会が増えています。



ふるさと納税により新たに設置された「やすらぎ文庫」



「ありがとう」の気持ちを込めた、こどもたちから寄附者へのメッセージ

寄附者の声



- ・こどもたちが色々な本に出会い、表現力や想像力を育てるお手伝いできればと思います。
- ・応援したいメニューがあるのはとても良いと思います。

住民の声



- ・英語の勉強に役立つし、本の内容もおもしろかったです。クラスで楽しく読みました。(小学生)